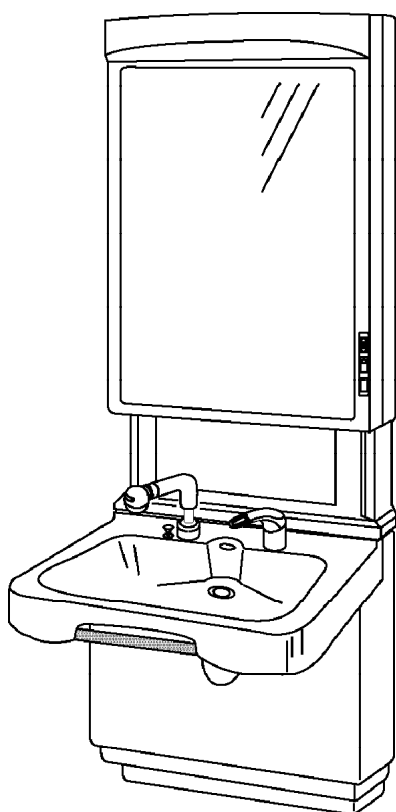


## 手動昇降式 ムービングシャンプー洗面化粧台 品番 MDU-FH752



### もくじ

	ページ
工事をされる方へのお願い	1
各部のなまえ	2
同梱部品	3
施工に必要な部品	4
施工前の確認	5 ~ 6
施工時のご注意	6
施工手順	7 ~ 14
施工後の確認	裏表紙
お客様への引き渡し	裏表紙

本、据えつけ工事説明書は、下記セット部品を組み合わせたMDU-FH752  
ムービングシャンプー洗面化粧台(手動昇降式)の施工説明をしています。

- 洗面台(昇降機器部) MDU-FH752A
- 洗面台(ボール部) MDU-FH752B
- 洗面台(化粧鏡部(ミラー部)) MDU-FH752C
- シャワー混合水栓 DUP-K3761J

上手に使って上手に節電

# 工事をされる方へのお願い

ご使用前に、この「工事をされる方へのお願い」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。  
ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



## 警告

この表示を無視して、誤った据えつけをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った据えつけをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

## 警告



強制

**電気工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。**

誤った電気工事は、感電や火災の恐れがあります。



禁止

**電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、挟み込んだり、加工しないでください。**

誤った電気工事は、感電や火災の恐れがあります。

## 注意



禁止

**洗面ボールの上に乗っての作業は絶対に行わないでください。**

故障および転落、転倒、けがの原因になります。

## その他の注意

**組み立てを行う際、板金フレーム部品のエッジには十分注意をして作業を行ってください。**

けがの原因になります。

**直射日光や火気の近くの設置は行わないでください。また、湿気の多い浴室内等はさけてください。**

パネル類のそりや変色の原因になります。

### 工事をされる方へのお願い

電気工事はすべて電気設備技術基準および内線規程に準じて、行ってください。

ネジロック（赤色）をしている所は、触らないでください。

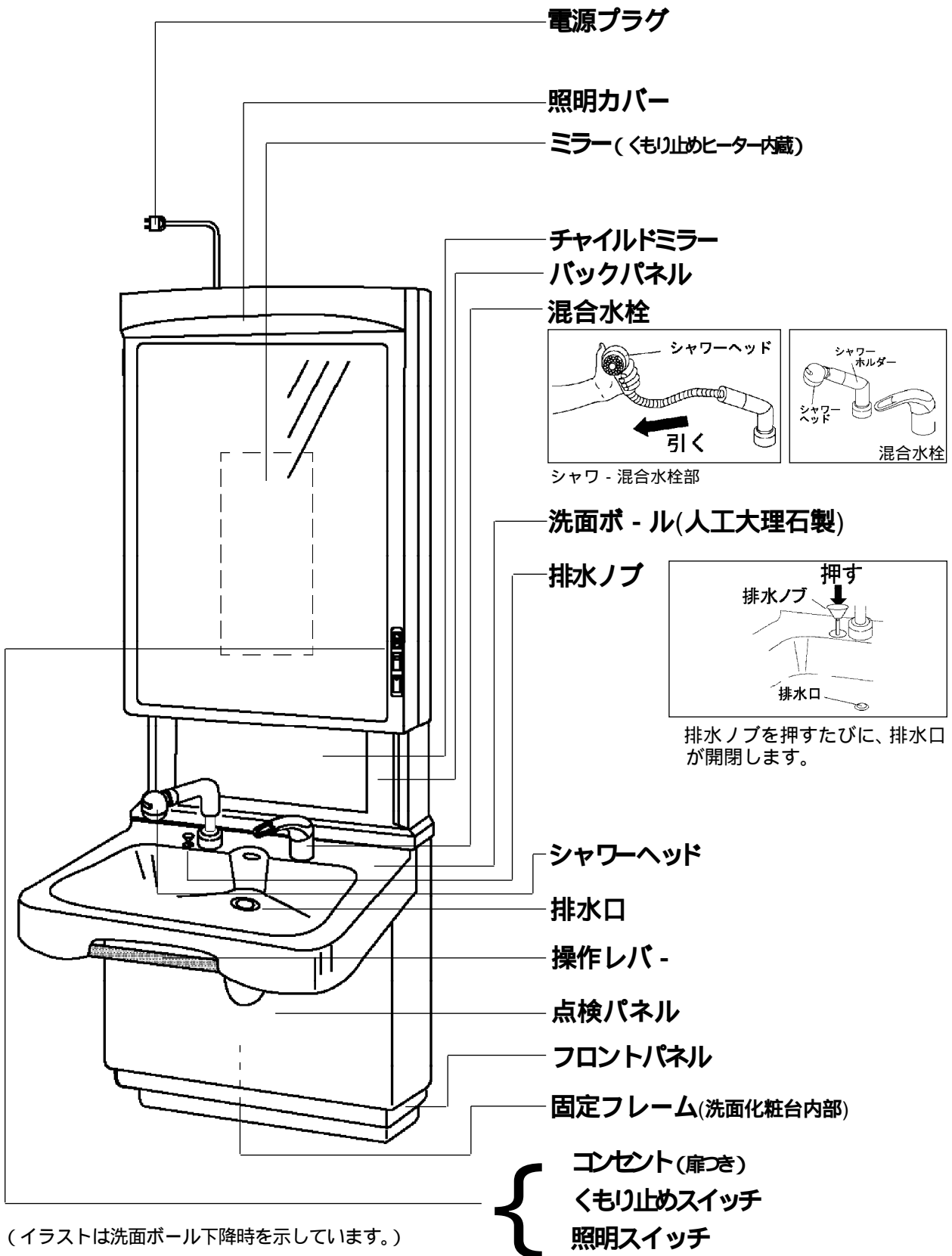
設置工事終了後、裏表紙「施工後の確認」にもとづいて必ず再確認を行ってください。

配管工事は全て所轄水道局の規定に準じて行ってください。

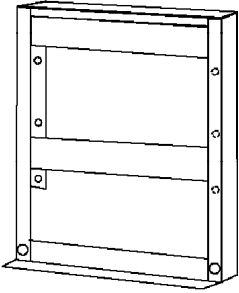
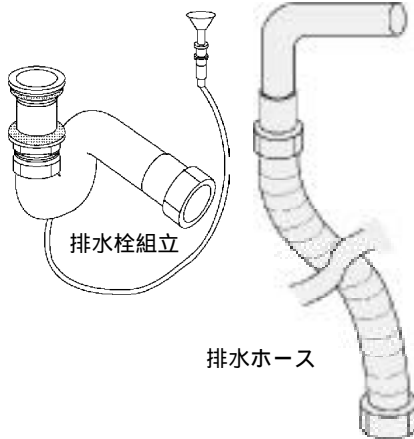
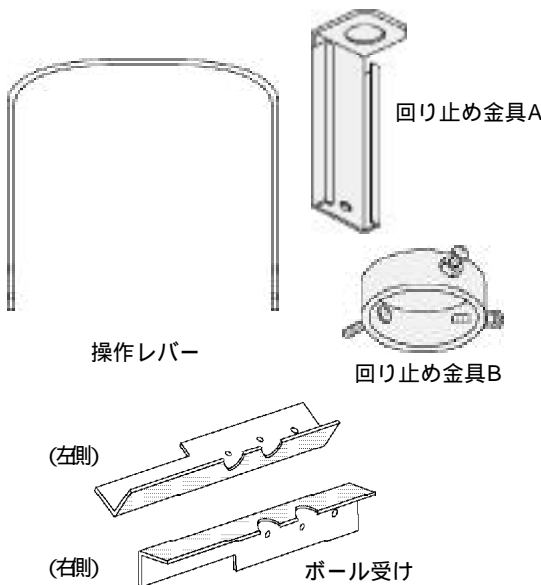
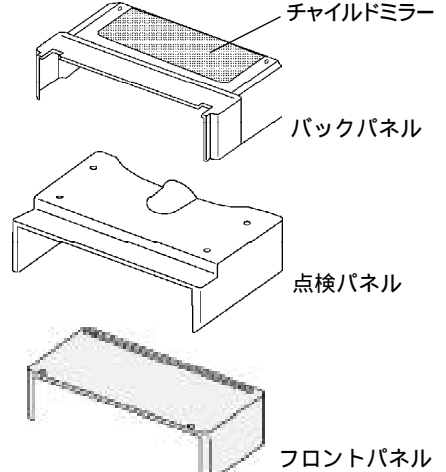
製品の機能が十分発揮されるように、この据えつけ工事説明書の内容にそって正しく取りつけてください。

仕様については、取扱説明書の10ページの仕様をご覧ください。

# 各部のなまえ



# 同梱部品

<p>固定フレーム</p> <p>ガスプリング</p> <p>ガスプリング カバー</p>	<p>ミラー 取付枠</p> 	<p>配管部品</p>  <p>排水栓組立</p> <p>排水ホース</p> <p>給水ホース (2本)</p> <p>パッキン (4個)</p> <p>ニップル 1/2 (2個)</p>
<p>その他の部品</p>  <p>操作レバー</p> <p>回り止め金具A</p> <p>回り止め金具B</p> <p>(左側)</p> <p>(右側)</p> <p>ボール受け</p>	<p>パネル類</p>  <p>チャイルドミラー</p> <p>バックパネル</p> <p>点検パネル</p> <p>フロントパネル</p>	
<p>固定フレームに取り つけられています。</p> <p>取りつけネジ類</p> <p>サラビス (M5×10...6本)</p> <p>特殊ワッシャー キャップ取り付け用 (M5...6個)</p> <p>ナベビス (M5×8...2本)</p> <p>PEワッシャー (M5...2個)</p>	<p>付属部品袋に梱包しています。</p> <p>キャップ (6個)</p> <p>六角ボルト (M6×35...4本)</p> <p>パネワッシャー (M6...4個)</p> <p>ボルトワッシャー (M6...4個)</p> <p>トラスビス (M5×10...6本) (M4×10...2本)</p> <p>パネワッシャー (M5...6個)</p>	<p>六角ボルト (M10×16...4本)</p> <p>六角ナット (M10...3種6個)</p> <p>ワッシャー (M10...6個)</p> <p>パネワッシャー (M10...6個)</p> <p>木ネジ (5×30...6本) (5×60...6本) (4×40...2本)</p> <p>ワッシャー (M5...6個)</p>

洗面ボール、ミラー部、混合水栓は、別梱包されています。(上記には表示されていません。)

# 施工に必要な部品

## 1. 別途配管部品

下記配管部品は、別途揃えておいてください。

別途配管部品	
排水用90°塩ビエルボ(40A)	1個
塩ビパイプ(40A)	1個
塩ビバルブソケット(40A)	1個
配管用シール材(フッ素テープ)	1個
シリコンコーキング材(白色)	1個

## 2. 必要工具一覧

施工前に、一般工具の他に下記工具を準備しておいてください。

工具名	使用箇所
ソケットドライバー 対辺10mm	操作レバーを固定フレームに取りつける時に使用します。
ソケットドライバー 対辺17mm	ボール受けを固定フレームに取りつける時に使用します。
プラスドライバー 軸長100mm以上	固定フレームを壁面に取りつける時に使用します。
水栓ナット締めつけ工具 (対辺 37mm・46mm、長さ 300mm)	洗面ボールに混合水栓等を取りつける時に使用します。
水準器	固定フレームを壁面に取りつける時に水平度を計ります。

# 施工前の確認

## 1. 設置場所

直射日光の当たるところや火気の近くの設置は故障の原因になりますので行わないでください。

湿気の多い浴室内等はパネル類のそりや変色の原因になりますのでさけてください。

床、壁が水平でぐらつかない所へ設置してください。

止水栓は必ずお使いください。使用する止水栓は指定のもの、または同等のものを指定の位置にお取り付けください。

能力の弱い給湯器は、使用できないことがありますのでご注意ください。

据えつけ寸法は幅770mm以上、天井高さ2010mm以上必要です。

## 2. 壁面強度の確認

下記施工寸法図を参照して、洗面化粧台を取りつけする壁面には必ず下地材(コンパネ t12mm以上)で補強しておいてください。

昇降するため100kgの荷重が壁面にかかります。

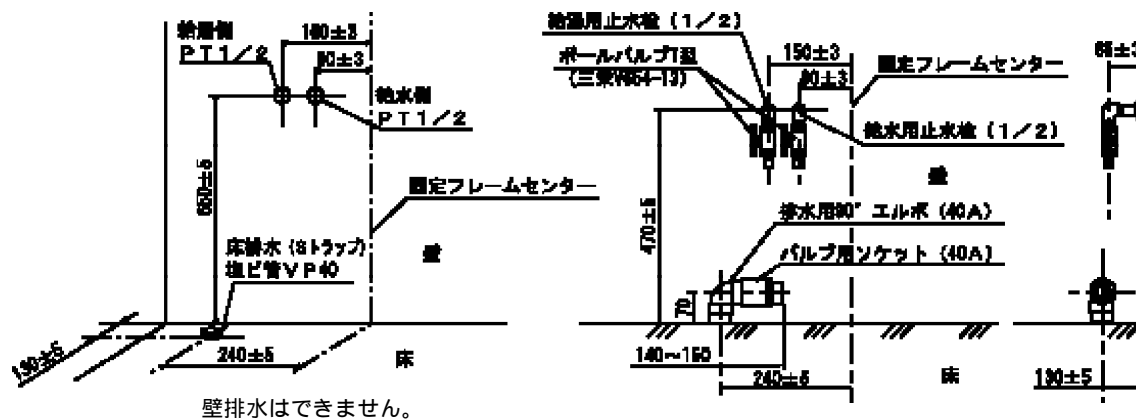
壁面がコンクリートタイルの場合、コンクリートプラグを使用してください。

施工寸法図(単位 : mm)

## 施工前の確認

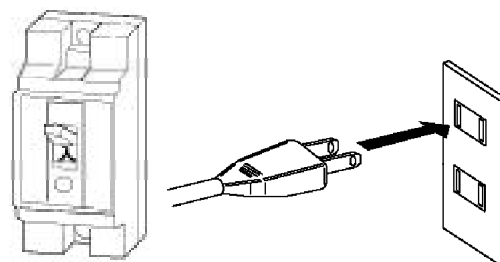
### 3. 給水、給湯、排水の位置

下記施工寸法図を参照して、給水、給湯管および排水管を配管しておいてください。(単位:mm)



### 4. 電源コンセント位置の確認

漏電遮断器を分電盤に必ず設置してください。  
(ない場合は、お近くの電気店に依頼してください。)



## 施工時のご注意

梱包は、据えつけ現場で設置する時点で開いてください。その際、キズがつかないように十分気をつけてください。

ドライバーなど工具をミラー部、洗面ボールに落としたり、硬いものを当てたりしないよう注意してください。

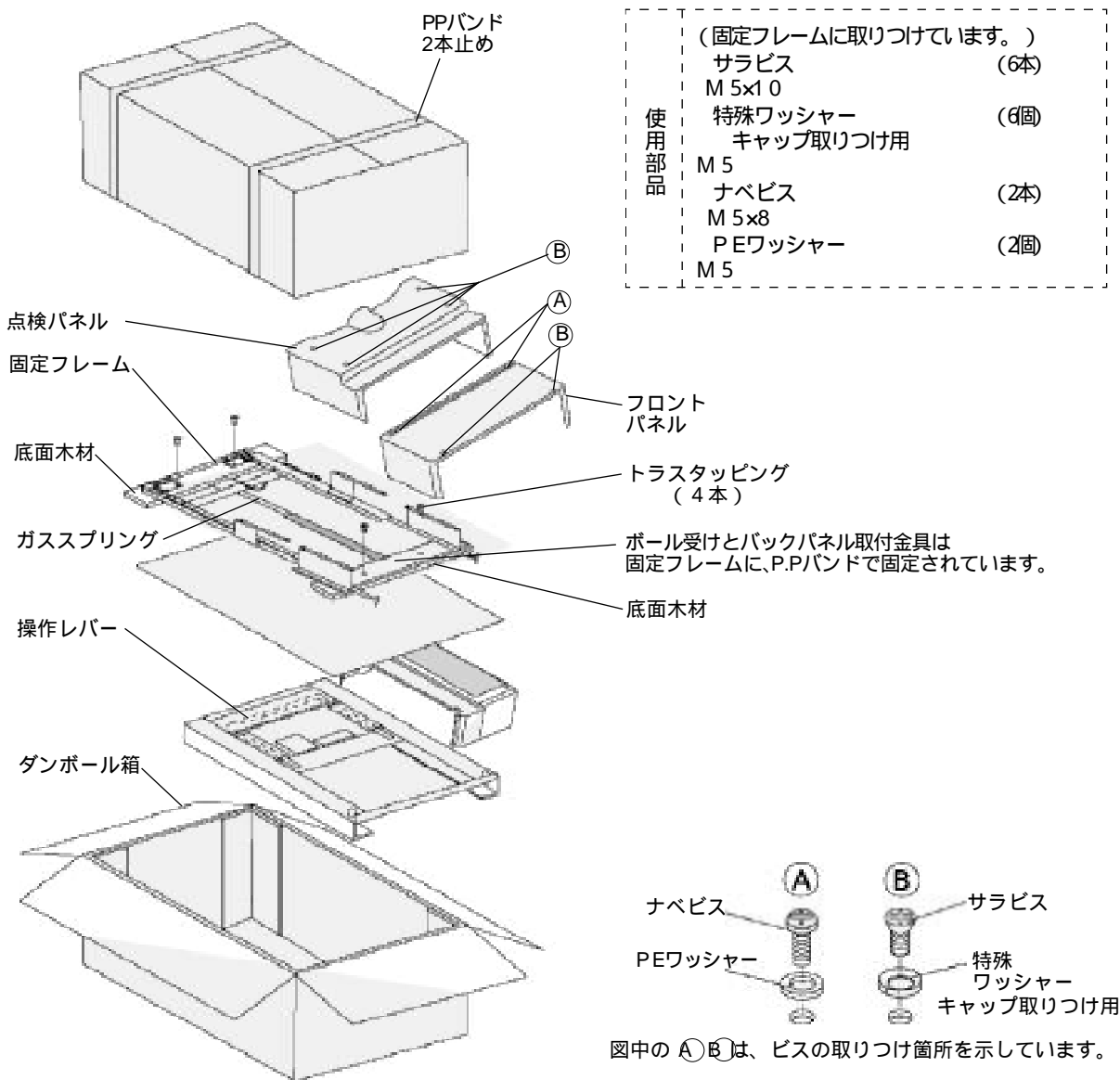
据えつけ中も、洗面ボールの上に乗らないでください。

商品の据えつけ時、商品を保護するため養生をダンボール等で行ってください。

# 施工手順

## 1. 開梱

1. P.P.バンドをはずして、開梱してください。
2. 天面を開け、固定フレームに取りつけているサラビス、特殊ワッシャーおよびナベビス、PEワッシャーをはずして、点検パネル フロントパネルの順に取りはずし、この状態で固定フレームを底面木材ごとダンボール箱より取り出してください。  
ネジ類、ワッシャー類はなくさないよう保管してください。
3. 固定フレーム下側のP.P.バンドをはずして、ボール受けとバックパネル取付金具をはずしてください。
4. 固定フレームを固定しているトラスタッピングを4本取りはずして、固定フレームを底面木材からはずしてください。
5. 3ページをご覧ください、同梱部品の確認を行ってください。  
開梱、据えつけの際は、ガススプリングにキズをつけたり、無理な力をかけたりしないでください。

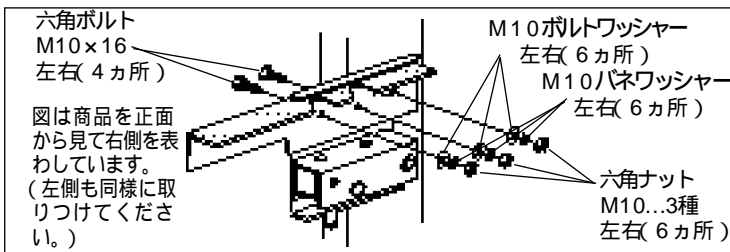
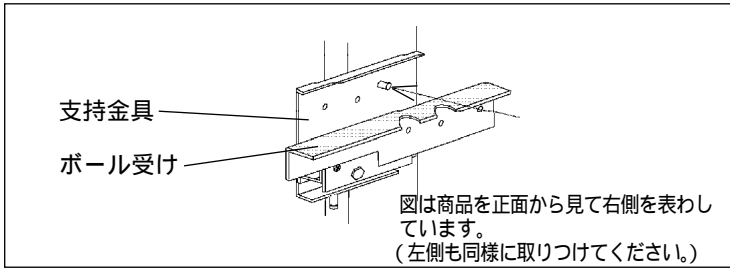




# 施工手順

## 2. ボール受け、バックパネル取付金具の取り付け

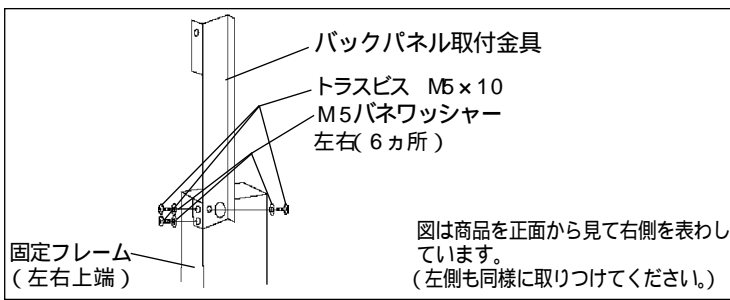
1. 支持金具にボール受けを右側、左側に取りつけてください。



使用部品	ボール受け	(左右各1個)
	六角ボルト	
	M10×16	(4本)
	ボルトワッシャー	(6個)
	M10	
	パネワッシャー	(6個)
使用工具	M10	
	六角ナット	
	M10...3種	(6個)
	バックパネル取付金具	(左右各1個)
	トラスビス	
	M5×10	(6本)
使用工具	パネワッシャー	(6個)
	M5	
	ソケットレンチ	
	対応 7mm	

ボール受けの取付位置は、支持金具の上部曲げ箇所にあてがいます。

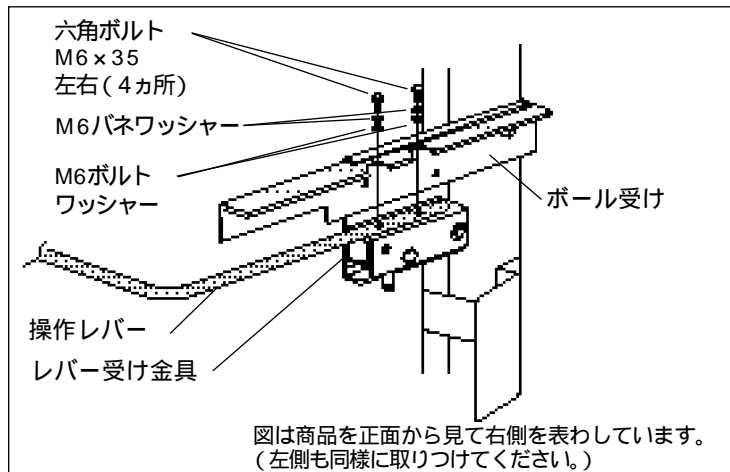
2. 固定フレームにバックパネル取付金具を右側、左側に取りつけてください。



	固定フレーム
支持金具 (左側)	支持金具 (右側)

## 3. 操作レバーのレバー受け金具への取り付け

1. レバー受け金具に操作レバーを取りつけてください。

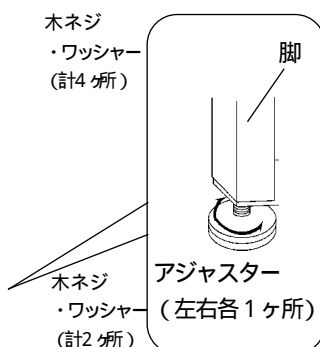
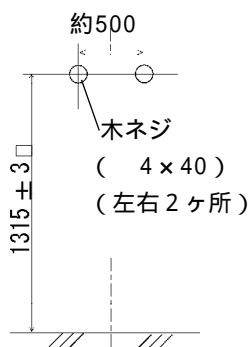


使用部品	操作レバー	(1個)
	六角ボルト	(4本)
	M6×35	
	パネワッシャー	(4個)
	M6	
	ボルトワッシャー	(4個)
使用工具	M6	
	(左右計4カ所締めつけ)	
使用工具	ソケットレンチ	
	対応 10mm	

# 施工手順

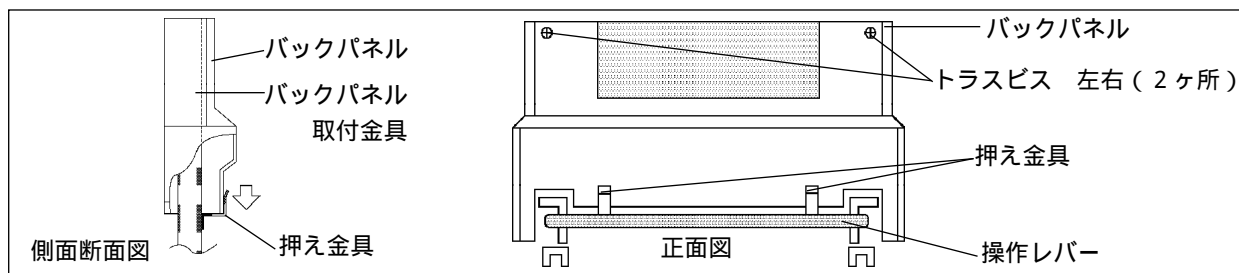
## 4. 固定フレームの壁面への取り付け

- ミラー取付枠の仮固定のため、下図のように壁面に床面から1,315mmの高さ位置で、水平になるように2本の木ネジ(4×40)を壁面からネジ頭までのネジ長さ約20mm、残るようにねじ込んでください。
- 固定フレームを壁面にガタツキのないようしっかりと取り付けてください。水準器で固定フレームの水平度を測り固定フレームが水平になるように、脚のアジャスター(2カ所)で調整してください。付属の木ネジで固定フレームを壁面に取り付けてください。



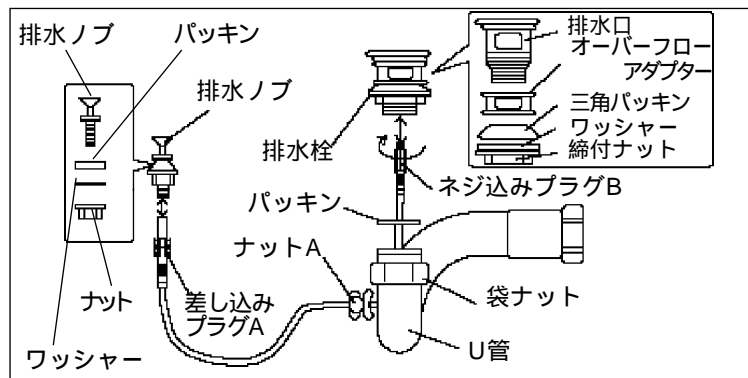
使用部品	
木ネジ 4×40mm	(2本)
木ネジ 5×60mm	(6本)
ワッシャー M5 (計6カ所締めつけ)	(6個)
バックパネル	(1個)
トラスビス M4×10 (計2カ所締めつけ)	(2本)
使用工具	
プラスドライバー 軸長100mm以上	
水準器	

- バックパネルをバックパネル取付金具に取り付けてください。バックパネルを取り付け、トラスビスで固定してください。



## 5. 排水栓組立の洗面ボールへの取り付け

- 排水金具は組み立てた状態で付属されていますので分解してください。差し込みプラグAから排水ノブをはずします。U管のナットAをゆるめます。次にU管の袋ナット・ネジ込みプラグBの順にはずして、排水栓を分離します。

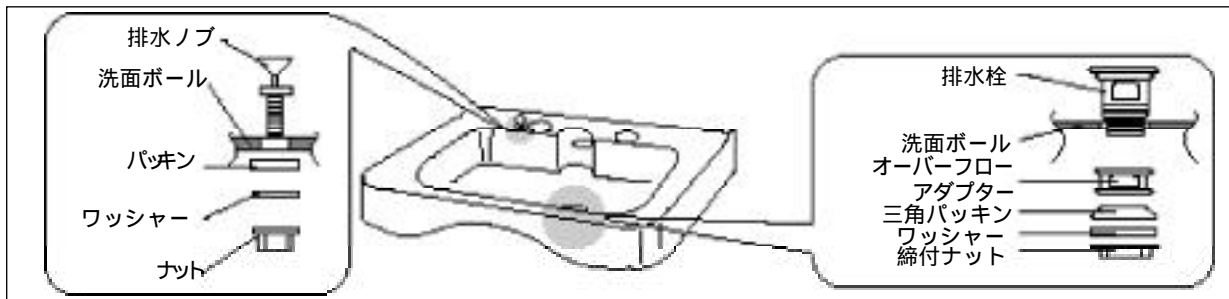


排水栓組立構成部品	
排水ノブ	(1個)
排水栓	(1個)
U管	(1個)

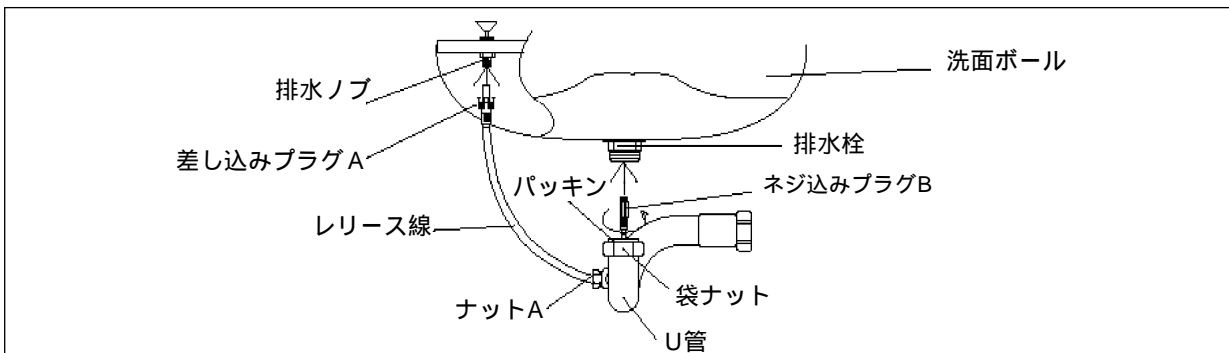
差し込みプラグAは差し込み式、ネジ込みプラグBはネジ込み式になっております。

# 施工手順

2. 別梱包の洗面ボールに排水栓と排水ノブを取りつけてください。  
 排水栓の開口部を正背面にセットし、オーバーフローアダプタの開口部が背面の排水栓の開口部と合うように取りつけてください。  
 排水栓を取りつけの際は、締付ナットを締めすぎないように注意してください。  
 排水栓が変形して水モレの原因となります。



3. 洗面ボールにU管を取りつけてください。  
 U管のリリース線の先端についている差し込みプラグAを排水ノブに差し込んで接続してください。  
 U管のネジ込みプラグBを排水栓にネジ込んで接続した後、リリース線を引き出しながら排水栓に近づけて行き、袋ナットを排水栓に締め込んでください。  
 ナットAを締め込んでください。



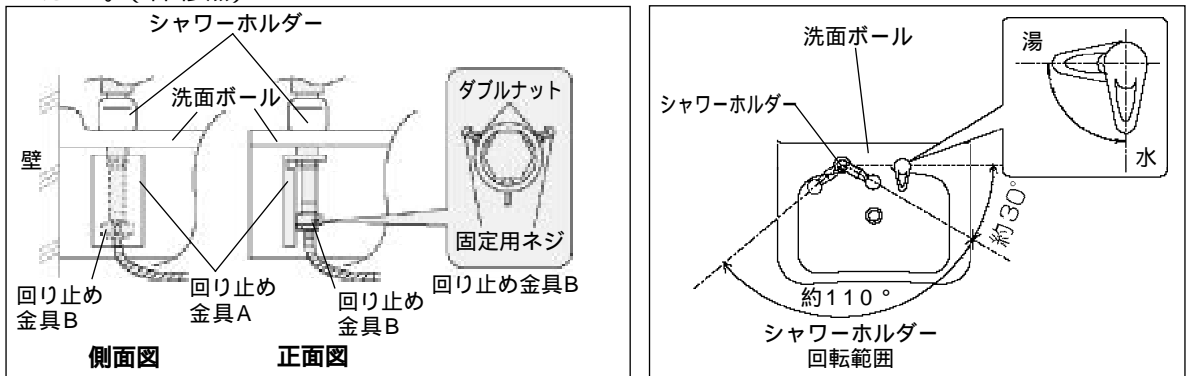
## 6. シャワー混合水栓、回り止め金具の洗面ボールへの取り付け

1. 洗面ボールにシャワー混合水栓を取りつけてください。  
 混合水栓は別紙の取り付け参考図に従って洗面ボールに取りつけてください。  
 シャワー混合水栓のシャワーホルダーと回り止め金具Aと一緒に洗面ボールに取りつけてください。

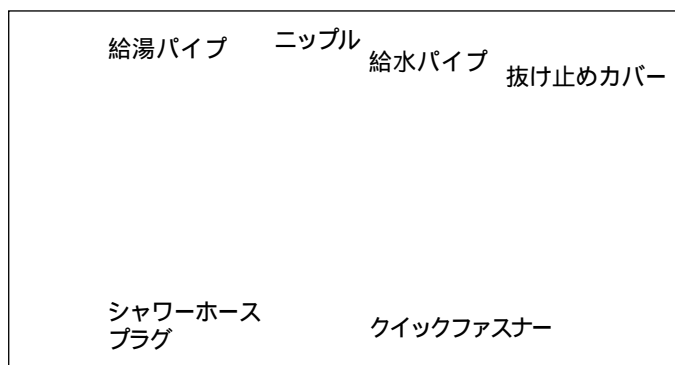
シャワーホルダー	混合水栓	使用部品 洗面ボール（別梱包）（1個） シャワー混合水栓（別梱包）（1個） シャワーホルダー 混合水栓 回り止め金具A（1個） 回り止め金具B（1個）
座パッキン	座パッキン	
パッキン	パッキン	
ロックナット	座金ワッシャー	
回り止め金具A	ロックナット	
回り止め金具B	給水・給湯パイプ	
	洗面ボール	
	ビス（2カ所）	
	ナット	

# 施工手順

シャワーホルダー下部に回り止め金具Bを仮止めし、シャワーホルダーが回転範囲内で動作するよう、回り止め金具Bを調節した後、回り止め金具Bの固定用ネジ（2カ所）を均等に締め込んだ後、ダブルナットでしっかりと固定してください。（下図参照）



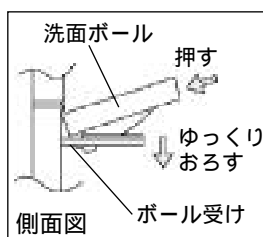
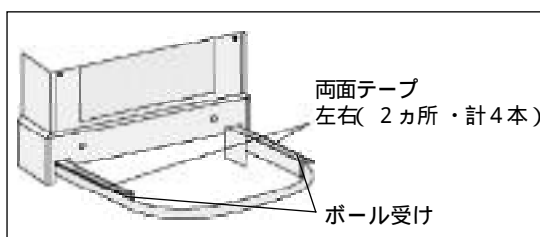
シャワーホースプラグを混合水栓のニップルに差し込み、クイックファスナーを取付け、抜け止めカバーを取り付けてください。



- |          |             |      |
|----------|-------------|------|
| 使用<br>部品 | シャワーホースソケット | (1本) |
|          | プラグ         | (1本) |
|          | クイックファスナー   | (1個) |
|          | 抜け止めカバー     | (1個) |

## 7. 洗面ボールのボール受けへの取り付け

1. 混合水栓、シャワーホルダー、排水栓、U管、排水ノブを取りつけた洗面ボールの接着面をきれいに汚れを拭きとって置いてください。
2. ボール受け上面の両面テープ保護紙をはがして洗面ボールを左右の位置ずれのないように壁側に押しながらゆっくりおろし、固定してください。

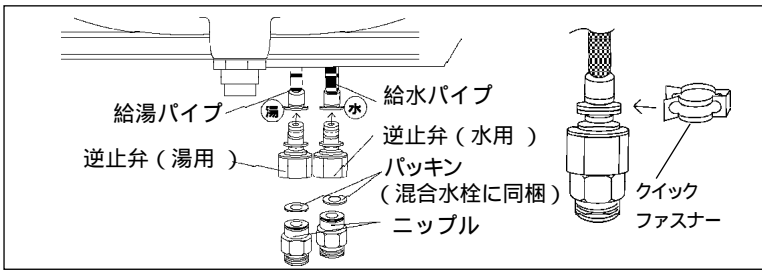


**注意**  
両面テープは一度取りつけると、はずせませんので慎重に作業を行ってください。

# 施工手順

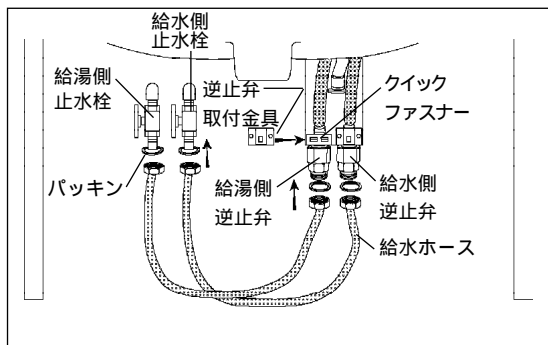
## 8. 給水ホースの取り付け

1. 付属のニッブルに、混合水栓に同梱されている、パッキン・逆止弁を確実に締めつけてください。  
(ニッブルの締めつけがゆるいと、水モレの恐れがありますので注意してください。)
2. 給湯・給水パイプに逆止弁を、給湯・給水側を間違えないように差し込み、クイックファスナーを取り付けます。



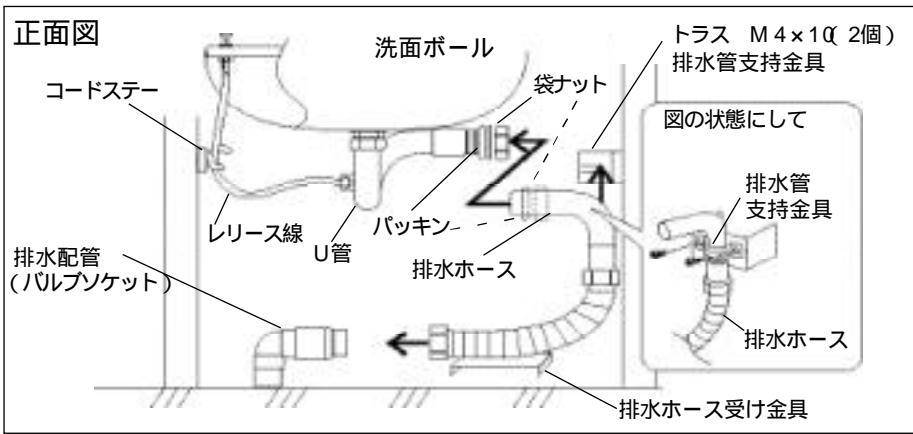
使用部品	
逆止弁	(2個)
ニッブル	(2個)
給水ホース	(2本)
パッキン	(4個)
ホースバンド	
クイックファスナー	(2個)

3. 逆止弁取付金具で、逆止弁(給水・給湯側)を固定してください。  
(逆止弁取付金具の角穴にクイックファスナーの凸部をはめ込んでください。)
4. 給水ホース両端にパッキンを入れて、逆止弁側と止水栓側にそれぞれ取りつけてください。  
配管の際、給湯側と給水側と間違えないようご注意ください。  
洗面ボールを昇降させた時に、給水ホース、給湯ホースどうしがこすれないように取り付けてください。



## 9. 排水ホースの洗面ボール、排水配管への取り付け

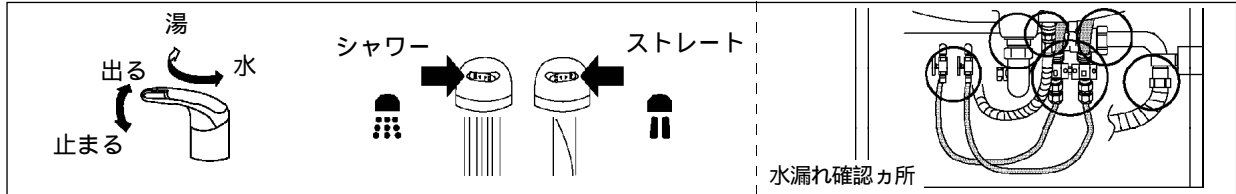
1. 排水ホースをU管に接続後、排水管支持金具で固定し、排水管(バルブソケット)に接続してください。  
排水管支持金具に排水ホースを固定してください。  
排水ホースがダブルトラップにならないように、排水ホース受け金具で受けてください。
2. レリース線をコードステーで固定してください。



使用部品	
排水ホース	(1本)

# 施工手順

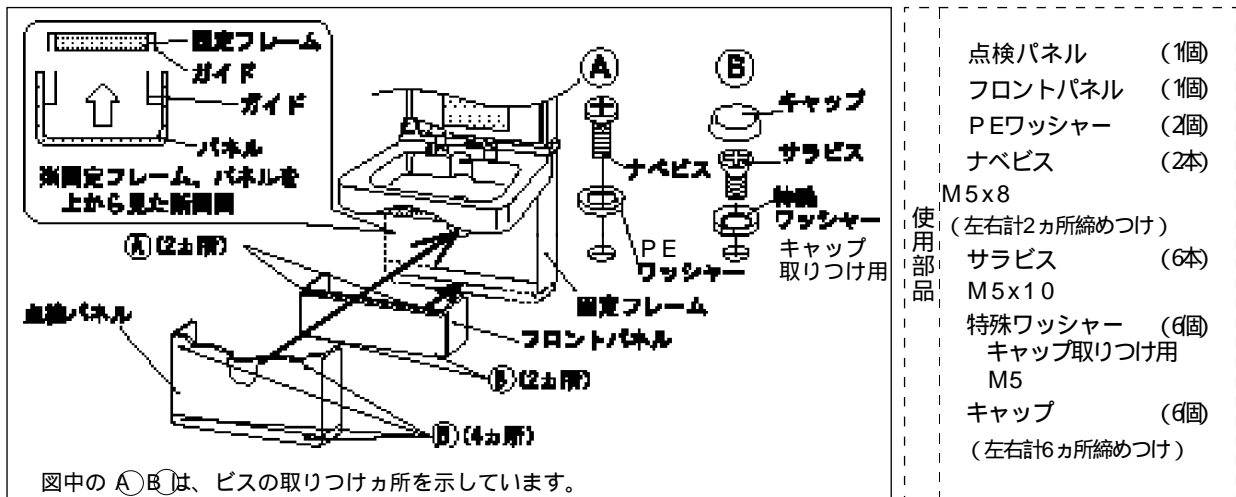
3. 水および湯の出具合や配管に水漏れがないか確認してください。



## 10. パネルの固定フレームへの取り付け

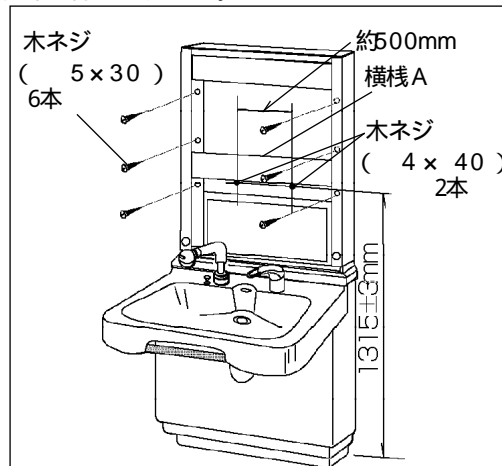
1. 固定フレームにフロントパネル、点検パネルの順に取り付けてください。

フロントパネル、点検パネルを取り付ける際、パネルのガイドが固定フレームのガイドに差し込むように取り付けてください。



## 11. ミラー取付枠の壁面への取り付け

1. ミラー取付枠の受板が下側になるようにミラー取付枠を壁面に押し当てながら、横棧A下部を2本の木ネジ(4×40)の上に仮載せして、左右のずれがないか、また昇降時にバックパネルがミラー取付枠にこすれないか確認し、ミラー取付枠を壁面に取り付けてください。

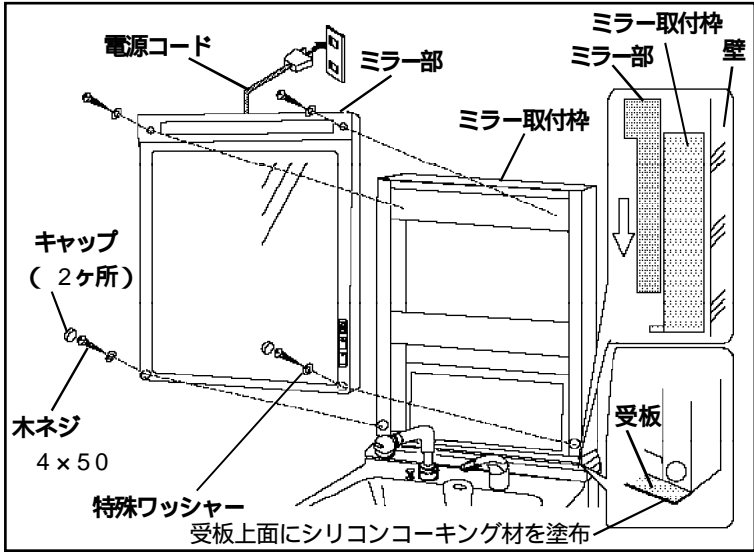


使用部品	ミラー取付枠	(1台)
	ミラー取付枠付属部品	
	・木ネジ 4×40	(2本)
	5×30	(6本)

# 施工手順

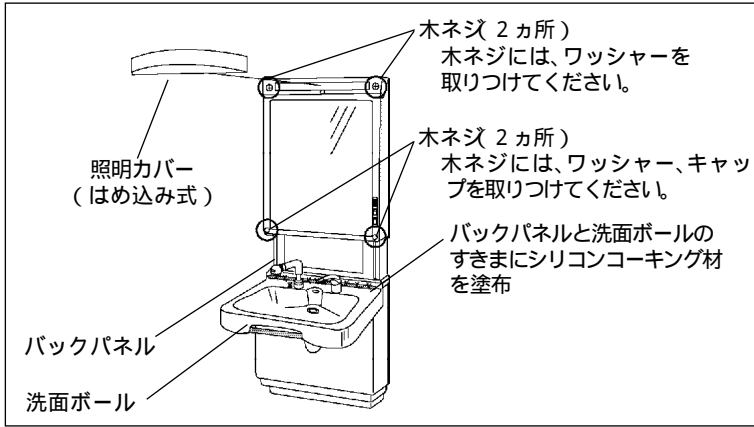
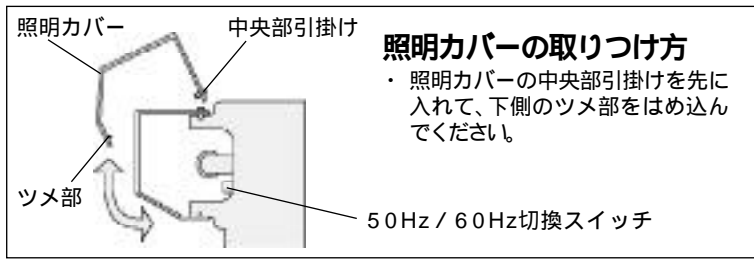
## 12. ミラー部の壁面への取り付け

1. ミラー取付枠の受板の上面にシリコンコーキングを塗布してください。(コーキングをしないと水がミラー部に侵入します。)
2. ミラー部をミラー取付枠の受け板の上に仮置きし、左右のズレのないように、ミラー取付枠に木ネジでしっかりと取り付けてください。(電源コードは、ミラー部上面中央の切り欠きを通し、ミラー部とミラー取付枠に挟み込まないように取り付けてください。)



ミラー部	(1台)
ミラー部付属部品	
・照明カバー	(1個)
・木ネジ 4x50	(4本)
・特殊ワッシャー キャップ取り付け用	(4個)
・キャップ	(2個)
シリコンコーキング材	

3. バックパネルと洗面ボールとのすきまにシリコンコーキング材を塗布してください。
4. ミラー部に照明カバーを取り付けてください。
5. 電源コードをコンセントに接続してください。



**注意**

**強制** ミラー部を取り付けする時は、2人で作業を行ってください。  
ミラー部を落下させる等をした場合、けがの原因になります。

**禁止** ミラー部を木ネジで固定していない状態で洗面ボールを昇降させないでください。  
パネル類のキズの原因になります。

**注意**

**禁止** 洗面ボールの上に乗っての作業は絶対に行わないでください。  
故障および転落、転倒の原因になります。

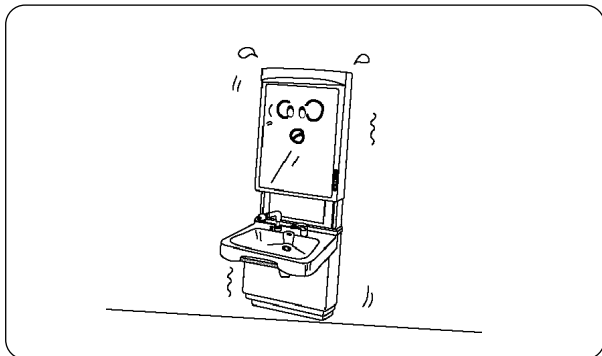
**ご注意**

照明器具の周波数は60Hzにセットされていますので、50Hz地域でのご使用には、照明器具についている切換スイッチを50Hzにしてください。

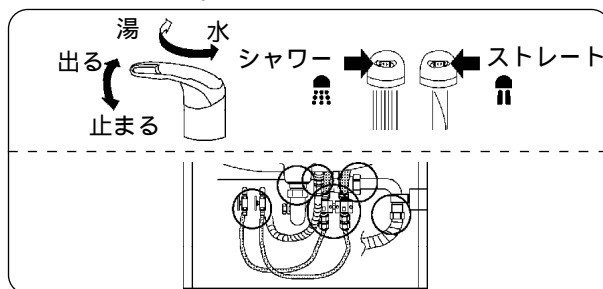
60Hz地域 50Hz地域

## 施工後の確認

1. 洗面化粧台が壁面にしっかりと固定されているか、ガタツキがないか確認してください。



2. 混合水栓を開いて水を出し、配管内の油やゴミをよく洗い流してください。また、水および湯の出具合や配管に水漏れがないか確認してください。



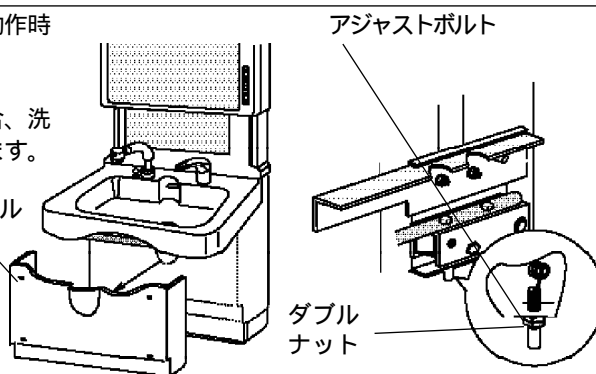
3. 昇降動作の確認を行ってください。

配管部品がパネル等に引っかかっていると、昇降動作時に水モレおよび破損の原因になります。配管部品の確認を行ってください。操作レバーを上げても洗面ボールが昇降しない場合、洗面化粧台内のワイヤーがたるんでいることがあります。

### 【処置】

点検パネルをはずしてください。  
ダブルナットをゆるめ、アジャストボルトを反時計方向に回し、たるんだワイヤーを張り直してください。  
処置後は、ダブルナットを締め込み、点検パネルを元どおりしっかりと取り付けてください。

点検パネル



アジャストボルト

ダブルナット

4. 照明の点灯、コンセント、くもり止めヒーターの確認を行ってください。

くもり止めヒータースイッチをONして約5分後、ミラーの中央に手を当て暖かくなっているか確認してください。



暖かい

5. きれいに掃除をしてください。



中性洗剤

やわらかい布

スポンジ

商品の据えつけ後、内装工事を行なう場合は商品を保護するための養生をダンボールなどで行ってください。

## お客様への引き渡し

- お客様に洗面化粧台の取り扱いと取扱説明書の注意事項や日常の点検、お手入れ方法など、現品で具体的に説明してください。
- 長期間お使いいただくためには、定期点検が必要なことをお客様にご説明の上、点検の相談や使用上の質問などに適切に対応してください。
- 保証書に所定事項をご記入の上、メンテナンスのため据えつけ工事説明書、取扱説明書とともにお客様にお渡しください。

## 三洋電機株式会社

本

社 〒570-8677

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号

電話 大阪 (06)991-1181 (代表)